



vending machines for town oasts
Jihankiya

(参考)

取扱説明書

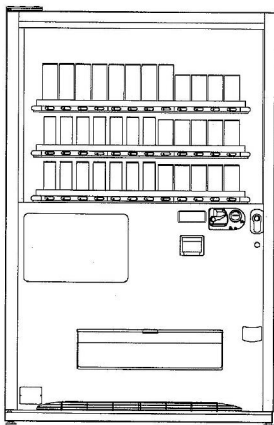
飲料(缶/PET)自動販売機

D年式/30セレ(代表機種)

この取扱説明書は、30セレ代表機種のもので、
お使いの機種に合わせて読み替えて下さい。

このたびは弊社自動販売機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

- この取扱説明書をよくお読みいただき、理解するまでは自動販売機を掘付けたり、運転したり整備したりしないでください。取扱を誤ると事故および障害を発生する恐れがあります。



もくじ

1. 安全上のご注意
2. ご使用前に
3. 販売の前に
4. 販売商品を変更する
5. 冷却・加温の切替え
6. 保守と点検
7. 異常時、故障時の処理
8. 仕様

※この取扱説明書は代表機種のもので、
個々の自販機により、サイズ、仕様、パーツ名称、操作方法等が異なります。
実際の仕様・操作と、この取扱説明書の内容が異なる部分につきましては
自販機の内側に貼ってある「取扱説明シール」の操作を優先してください。

1



安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

警告表示の種類と意味

ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。表示と意味は次のようになっています。

- 誤った取扱いをしたときに生じる危害や損害の程度を次の表示で区分し、説明しています。

 警告	誤った取扱いをしたときに、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容です。
 注意	誤った取扱いをしたときに、人が傷害を負う危険が予想される場合および物的損害の発生が想定される内容です。

- 守っていただく内容について、絵表示で説明しています。

	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。		改造禁止
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。		接触禁止
	このような絵表示は、気をつけていただく「注意喚起」内容です。		アース接続
			電源プラグを抜く
			破裂注意
			感電注意
			指をはさまないよう注意
			発火注意

- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

警告

開梱、据付け、移動は専門技術者に依頼する



開梱、据付け、移動は、専門の自動販売機据付け技術者またはお買上げ先に依頼してください。

不完全な据付けは転倒事故、感電、火災、火傷などの恐れがあります。

据付け基準を遵守する



据付けは、JIS基準、日本自動販売機工業会自主基準を遵守してください。

不完全な据付けは、事故発生の恐れがあります。

薄型自動販売機の仮置き時、転倒防止板を引出す



転倒防止板を確実に引出してください。



転倒防止板を利用しないと転倒事故の恐れがあります。

無断で改造しない



無断で自動販売機を改造しないでください。

事故発生の恐れがあります。

アースを接続することが望まれます



- 下記のような水気のある設置場所ではアースを必ず接続してください。
 - a 魚屋、八百屋、クリーニング店の作業場などの水を取り扱う土間、洗車場、洗い場、またはこれらの付近の水滴が飛散する場所
 - b 簡易な地下室のように常時水が漏出し、または結露するような場所
 - c 沼、池、プールなどおよびそれらの周辺の場所
 - d その他上記に類する場所
- アースは、ガス管や水道管、電話回線のアース、避雷針などに接続しないでください。

不完全なアースは感電の恐れがあります。

炭酸飲料は温めない



缶・びんなどの容器入り炭酸飲料は温めないでください。

容器が破裂し、けがの恐れがあります。

内部に可燃物を入れない



内部にラッカー、ペイント、シンナー、可燃性スプレーなどの可燃物を入れないでください。

爆発や火災の恐れがあります。

上に乗らない、揺すらない、傾けない



上に乗ったり、揺すったり、傾けたりしないでください。

転倒事故の恐れがあります。

自動販売機のそばで可燃物を扱わない



シンナーなどの可燃物や可燃性ガスを自動販売機の近くで使用しないでください。

爆発や火災の恐れがあります。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

警告

濡れた手でスイッチを操作しない



濡れた手で内部のスイッチを操作しないでください。

感電の恐れがあります。

電源コードを破損したり、引っばらない



重いものを乗せたり、加工したり、引っばったりしないでください。

破損して、感電や火災の恐れがあります。

異常時は直ちに電源プラグを抜く



異臭・発煙・発火等の異常時は直ちに電源プラグを抜き、専門の修理技術者またはお買上げ先に連絡してください。

異常のまま運転を続けると感電、火災の恐れがあります。

水害で水に浸かった電気部品はそのまま使用しない



水分、泥、ごみ等を完全に除去して絶縁が回復していることを確認してから修理専門技術者が組立ててください。

感電や火災の恐れがあります。

修理は専門知識を有する人が行う



- 修理は専門の修理技術者またはお買上げ先に依頼してください。
- 修理部品は純正部品をご使用ください。

修理に不備があると感電、火災、けがの恐れがあります。

子供達の遊び場に放置しない



子供達の遊び場に放置しないでください。

転倒事故によるけがの恐れがあります。

電気部品に水をかけない



電気部品は水をかけたり、水洗いしたりしないでください。

感電の恐れがあります。

蛍光灯点灯ユニットの交換は電源を切る



蛍光灯点灯ユニットを交換するときは漏電しや断器を「OFF」にした後20秒以上放置してからカバーを外してください。

カバーが高温になることがあり、火災、感電、故障の恐れがあります。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

注意

つぎの場所に据付けるときは相談する



つぎのような場所に据付けるときは、お買上げ先にご相談ください。

- 潮風や腐食性ガスにさらされる場所
- 揺れや振動の多い場所

国外で使用しない



国内で使用する目的で設計されています。



国外で使用すると、電源電圧が異なり、発火、発煙、焼損の原因になります。

法律を遵守する



つぎのような場所に設置するときは、法律に適合しなければなりません。適合条件が不明なときには、所轄の官庁にご相談ください。

- 交通や防災の妨げとなる場所
- 道路標識、信号機の近く
- 消防用設備の周辺
- 可燃物や可燃性ガスを扱う場所（ガソリンスタンド等）
- 避難用の道路及び施設



電源容量は機器の定格に合わせる



電源容量は必ず機器の定格に合わせてください。

許容電圧・電流の小さい電源を使用すると、火災の原因になります。

電源コードは束ねて使用しない



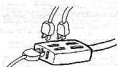
電源コードは束ねて使用しないでください。

発熱して火災や感電の原因になります。

電源コンセントは専用とする



電源コンセントは他の製品と共用しないでください。

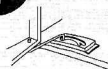


延長コードの使用やたこ足配線は、火災の原因になります。

メインドアを開けたら固定する



メインドアを開けたときは、必ずメインドアストッパで固定してください。



固定しないと不意に扉が開いてけがの原因になります。

周囲に注意して扉を開ける



扉を開けるときは、通行車両や歩行者の妨げにならないようにしてください。

注意して開けないと歩行者のけがや車両による人身事故の原因になります。

降雨、降雪時は電気部品に雨水・雪をかけない



雨や雪の中で扉を開けたときは、内部の電気部品に雨水・雪がかからないようにしてください。



感電の原因になります。

動作部に触れない



内部の動作部に触れないでください。

けがの原因になります。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

注意

飲料入り商品を展示しない



飲料の入った商品を展示しないでください。



外気温の上昇で破壊し、感電やけがの原因になります。

扉を閉めるときに、指をはさまない



扉を閉めるときは、指をはさまないように注意してください。

けがの原因になります。

指定外商品の販売禁止



販売可能商品として指定された商品以外は収納しないでください。
変形や液もれしている商品は収納しないでください。

指定外の商品を収納すると、事故発生の原因になります。

食品衛生法に従った日常衛生管理をする



中身商品は食品衛生法に従った日常衛生管理をしてください。

不適正な日常衛生管理は事故発生の原因になります。

電源コードに熱器具を近づけない



電源コードの被覆が溶けることがありますので熱器具を近づけないでください。

火災、感電の原因になります。

蒸発皿の水は捨ててください



屋内設置機で湿度の高い時期は蒸発皿にたまった水を捨ててください。

床面がぬれることがあります。

(※ 冷却装置付機のみ)

凝縮器の清掃は素手でしない



凝縮器を清掃するときは、厚手の手袋を着用し、柄の長いブラシで清掃してください。

凝縮器の金属端面に触れるとけがの原因になります。
(※ 冷却装置付機のみ)

固定金具のゆるみを点検する



6か月に1度および震度5以上の地震が発生したときは、据付け面のがたつきや固定金具のゆるみなどを点検してください。異常がある場合は専門の据付け技術者または、お買上げ先へ修理を依頼してください。

不完全な据付け状態のまま使用すると転倒事故の原因になります。

漏電しゃ断器は定期的 に点検する



テストボタン

漏電しゃ断器は月に1回以上テストボタンを押して電源が切れることを確認してください。切れない場合は専門の修理技術者またはお買上げ先へ修理を依頼してください。

使用を続けると感電の原因になります。

電源プラグは定期的 に点検する



電源プラグは年に1度定期的に点検し、ほこりを拭き取り、根元まで確実に差し込んでください。

ほこりが付着したり、接続が不完全な場合は感電や火災の原因になります。

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みの上正しくお使いください。

⚠ 注意

警告表示類は常に正しく読めるようにする



警告表示類は常に正しく読めるように清掃や貼り替えをしてください。

見えにくくなると事故発生の原因になります。

自動販売機の保管時は施錠する



扉が自由に開閉できる状態で保管しないでください。



事故発生の原因になります。

漏電しゃ断器が動作したとき



漏電しゃ断器がたびたび動作したときは、専門の修理技術者またはお買上げ先へ修理を依頼してください。

使用を続ける后感電や火災の原因になります。

廃棄時は冷媒を回収する



この製品はフロン回収・破壊法第一種特定製品です。

- (1) フロン類をみだりに大気中に放出することは禁じられています。
- (2) この製品を廃棄する場合にはフロン類の回収が必要です。
- (3) フロン回収時には専門の回収業者またはお買上げ先へ依頼してください。

廃棄は専門業者に依頼する



自動販売機を廃棄するときは、専門の業者またはお買上げ先へ依頼してください。

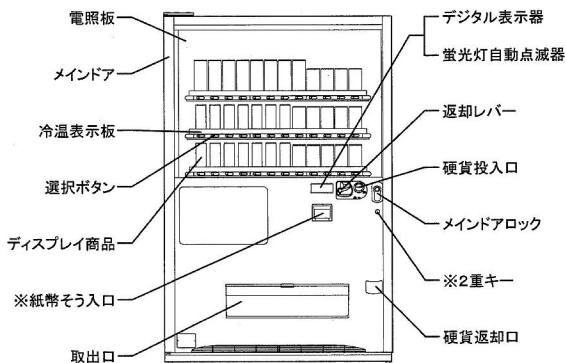
放置による環境汚染や事故発生の原因になります。

2 ご使用の前に

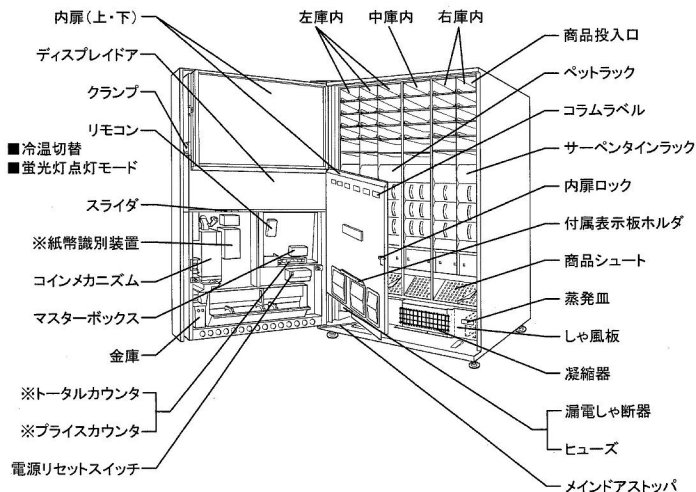
2.1 各部の名称

(1) 外部の名称

※印はオプションです。



(2) 内部の名称



2.2 据付けについて

- [!]
- 据付けに際しては道路法、道路交通法、消防法、食品衛生法、電気事業法などを遵守してください。
 - JIS基準B8562「自動販売機の据付け基準」、日本自動販売機工業会自主基準「自動販売機屋内据付け基準」および「自動販売機据付け基準マニュアル」に準拠した据付けをしてください。
 - 開梱・据付け・移動は専門の自動販売機据付け技術者またはお買上げ先へご依頼ください。不完全な開梱・据付け・移動は転倒事故、感電、火災、火傷などの恐れがあります。

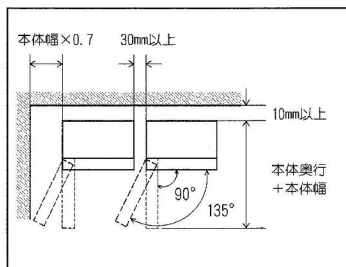
(1) 据付け場所



記載の据付けスペースを確保するとともに、通風口をふさがないでください。通風が悪いと性能低下の恐れがあります。

■ 必要なスペース

自動販売機の据付け場所は、扉開閉および通気のため、右図に示すスペースを確保してください。



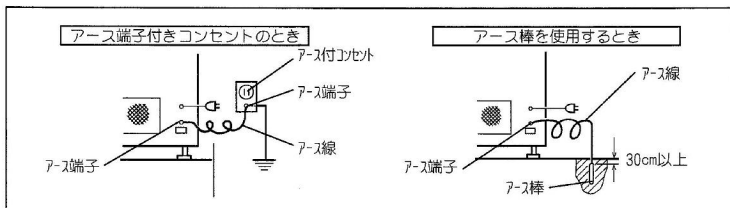
(2) 屋内に据付けるとき

■ 脚部に転倒防止用鉄板を固定する場合

- 自動販売機の前脚から転倒防止用鉄板端面までの寸法(A寸法)は、8-2ページをごらんください。
- 転倒防止用鉄板は裏表紙に掲載してある最寄りの弊社サービス機関窓口にご用命ください。

(3) アースの接続方法

- アースの取付けかたは、下図を参考にしてください。
- 据付け場所を変更するときは、再度アースの取付けをしてください。



(4) 統一ラベルの貼付け

つぎの手順で、自動販売機正面の見易い位置に統一ラベルを貼付けてください。

- 付属の自動販売機統一ラベルに、管理者名、連絡先住所、連絡先電話番号を黒色の油性フェルトペンで記入してください。
- 貼付面に汚れがあれば、清浄にした後、貼付けてください。

管理者名

連絡先住所

連絡先電話番号

自動販売機統一ステッカー

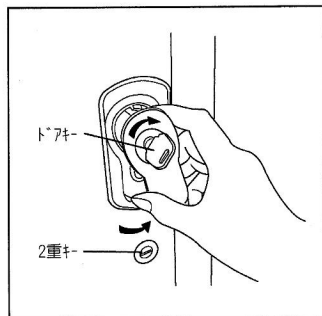
2. 3 基本的な操作のしかた

! 必ず商品を取り出してからメインドアを開けてください。取出口に商品を入れたままメインドアを開けないでください。扉部品を損傷する恐れがあります。

■ メインドアを開ける

1 ドアキーを差し込む。

- ① 専用のキーを下側の2重キーに差し込み、右に回してロックを解除します（2重キー有りの時）。
- ② キーを抜いて、ハンドル側のロックにキーを差し込み、右（時計回り）に回すと、ハンドルが手前に出てきます。

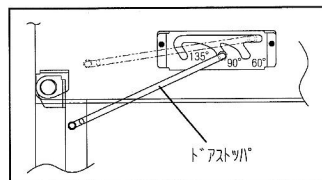


2 ハンドルを回す。

ハンドルを左（反時計回り）に回してドアを開けます。

3 ドアストップパで扉を固定する。

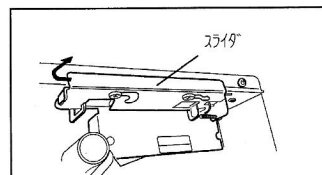
メインドアの開きを3段階に固定することができます。メインドアのストップパを「みぞ」にはめてください。



2. 4 ディスプレイドアの開閉

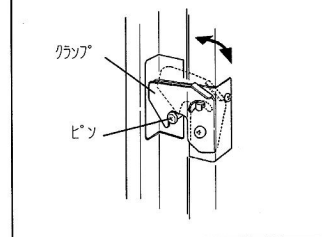
(1) スライダ

つまみを持って、スライダを左側に押しながら固定金からつまめをはずしてください。



(2) クランプ

- ① クランプのつまみを手前に引いて、ピンからつまめをはずし、ディスプレイドアを開けてください。



(3) ディスプレイドアの閉じかた

クランプ、スライダの順に上記の逆順でドアを確実に閉じてください。

3 販売の前に

ここでは、自動販売機の据付け時、日常の販売前にやっておいていただく準備作業について説明します。

3.1 電源を入れる

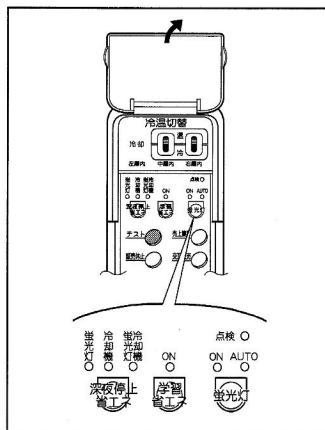
専用のコンセントに電源プラグを差し込み、本体下部の電源スイッチをONにした後、つぎの設定をおこなってください。

1 蛍光灯点灯モードを設定する。

メインドア内側に取付けのリモコンを操作して蛍光灯の点灯時間を設定します。

⇒省エネ節電時間帯も設定できます。
詳しくは別冊の「リモコンシステム操作の手引き」をごらんください。

キー LED 点灯	種類	蛍光灯
ON	点灯	常時点灯
AUTO	点灯	※蛍光灯自動点滅器とタイマーに連動します。
ON, AUTO 消灯 (OFF状態)		常時消灯



2 各種データの初期設定をする。

- (1) 標準データでご使用になる場合は、データの初期設定は不要です。この自動販売機は、工場出荷時において各種標準データを設定済みです。
- (2) 標準データを変更される場合は、別冊の「リモコンシステム操作の手引き」をごらんになり、データの確認・設定をしてください。

3.2 販売商品の確認

[!] 販売可能商品として指定された商品以外は収納しないでください。変形や液もれしている商品は収納しないでください。指定外の商品を収納すると、故障の原因になります。

内扉に貼付けの「選択ボタンと商品投入口の配列」をごらんになって

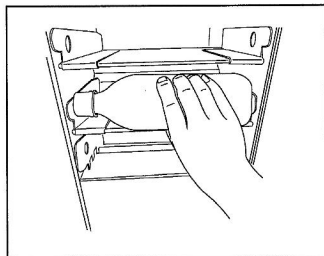
- ① ラックとコラムの構成、② 特定のコラム、ラックで販売できる商品かどうか確認してください。

3. 3 商品をつめる

1 商品の入れかた

- ① 商品はコラムラベルを見ながら商品名および容量を間違えないように入れてください。
- ② びんまたはペット商品は、
 - ・キャップを左側
 - ・1本目を必ず水平にして
 - ・1本ずつ順に入れてください。

[!] サーベントインラック以外の場所に商品を置かないでください。
通風が悪くなり、冷却性能低下の原因になります。



2 商品の予冷(または予熱)

商品を入れたあとすぐに販売するときや、多量に販売するとき、あらかじめ冷えた(温めた)商品を入れてください。

3. 4 据付け時のテスト販売

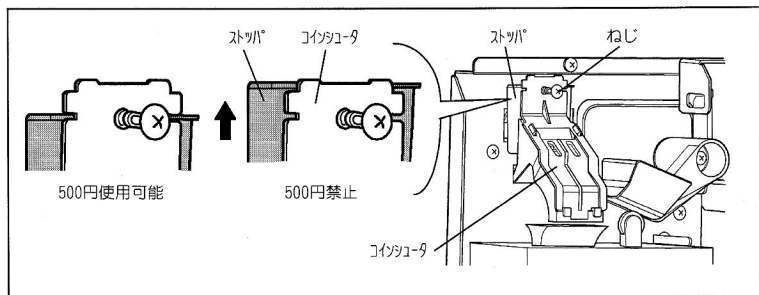
自動販売機の据付け時には、硬貨を入れてすべての選択ボタンについて1回以上テスト販売をおこなってください。同一商品を複数の選択ボタンに割付けた場合もそれぞれの選択ボタンごとにテスト販売をおこなってください。

テスト販売をされるときは、つぎの点を必ず点検してください。

- ① 選択ボタンごとにディスプレイ商品と販売商品が一致している。
- ② 販売商品と表示価格が一致している。
- ③ つり銭が正しく払い出される。

3. 5 500円硬貨を投入禁止にする

- ① メインドアを開け、ドア内側の硬貨投入口部分に取付けのコインシュータのねじをプラスドライバーを使ってゆるめます。
- ② コインストッパを持ち上げて、つめを切欠き部に合わせ、ねじを確実に閉めます。
- ③ 500円硬貨が投入できないことを確認してください。



ここでは、販売商品を変更するときにしていただく作業について説明します。はじめに変更する商品がどのコラムと選択ボタンに設定されているか、内扉に貼付けのラベルをごらんになって確認してください。

4.1 ラック内の商品を取り出す

[!] ラック内の商品を取り出すときは、必ず商品収容用の容器に取り出してください。手で受け取るとけがの恐れがあります。

販売商品コラムが決まったら、そのコラムのラック内に残っている商品をリモコンを操作して全て取り出します。

- ① あらかじめ商品収容用の容器を用意し、メインドア内側にあるリモコンの **モードスタート/ストップ** の位置を確認してください。
- ② 連続テスト販売または高速連続テスト販売をおこない、ラック内の商品を取り出します。

⇒ テスト販売のしかたは、別冊の「リモコンシステム操作の手引き」をごらんください。

■ 操作のしかた



※1 **選択ボタン** を押す

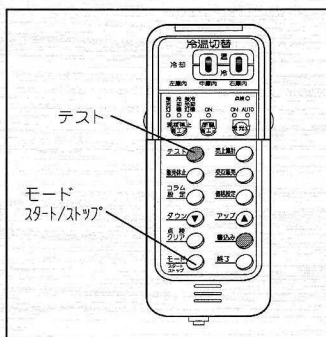
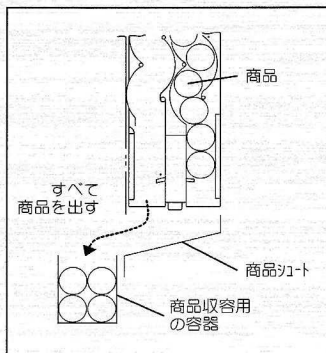
販売したいコラムの選択ボタンを押すと販売可能ランプが点灯し、予約されます。

※2 **モードスタート/ストップ** を押す

※3 予約されたコラム番号順にテスト販売を開始します。

モードスタート/ストップ を押す

テスト販売を一時停止します。



補足

- ※1. 点灯している選択ボタンを押すと、ランプが消えて予約が解除されます。
- ※2. 予約したつぎのコラムを販売します。
- ※3. 予約コラムの販売が売切れになると停止します。

4. 2 サーペントインラックを調整するときにご注意いただきたいこと

[!] 1. サーペントインラックの調整は確実にこなしてください。不十分な場合、故障の原因になります。

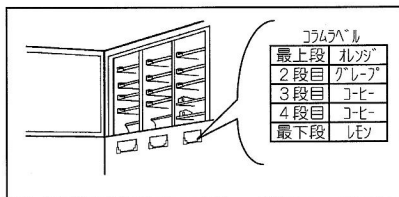
2. 間違った調整による故障の修理は有料となりますのでご注意ください。

販売する商品の長さや太さによって商品の投入口や出口の調整が必要です。

⇒詳しくは別冊の「サーペントインラックの操作方法」をごらんください。

4. 3 コラムラベルを変更する

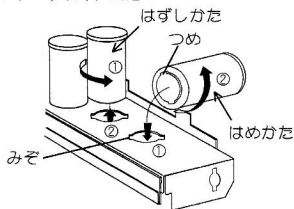
内扉（下）に取付けられているコラムラベルの商品名を変更します。新しいコラムラベルに書き込むか、付いているコラムラベルを使って裏に書き換えたり、無地シールを貼りつけて書き換えてください。



4. 4 ディスプレイ商品を変更する

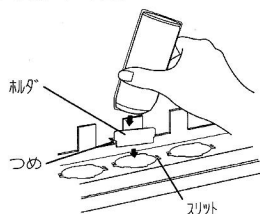
ディスプレイドアを開いて、ディスプレイ商品を変更してください。

■ アンダーライト缶のとき



はずしかた	はめかた
① 左へ回してつめとみぞを合わせ、	① つめとみぞを合わせて差し込み、
② 上に取り出してください。	② 右へ止まるまで回してください。

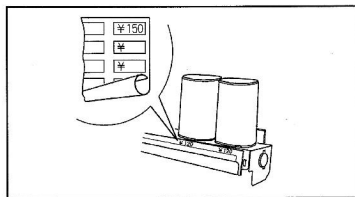
■ 半切ダミーのとき



- ① ディスプレイ台のスリットにホルダのつめを差し込み取付けます。
- ② ディスプレイ商品をホルダの手前にしてスリットに差し込んでください。

4. 5 価格ラベルを変更する

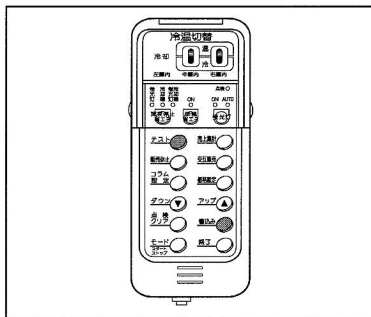
ディスプレイドアを開き、付属の価格ラベルを使って変更する価格のラベルを貼ってください。





4. 6 価格設定を変更する

価格設定の変更はリモコンで行ないます。

- ① リモコンを取り出し、価格設定の変更をしてください。
- ② 下記の例に従ってリモコン操作をします。
 - ◇ 例 ◇ 選択ボタン②に設定されている⑧商品投入口（コラム）の販売価格を120円から150円に変更するときの操作要領を示します。
 - ◆ 選択ボタンと商品投入口の配列は内扉裏側のラベルをごらんください。





・ **アップ**  または **ダウン**  を押して、希望する価格を最高9,990円まで設定できます。

1 **価格設定**  を押す。


販売価格設定項目になります。最初に価格120円を表示します。


120

2 **アップ**  (**ダウン** ) を押す。

価格を変更します。押し続けると早く変わります。

130

3 **選択ボタン**  を押す。


 **選択ボタン** を押したコラムは、現在表示されている価格に設定され、販売可能ランプが点灯します。別の価格に移るときは手順2に戻ります。

130

4 **終了**  を押す。

待機状態に戻ります。

補足

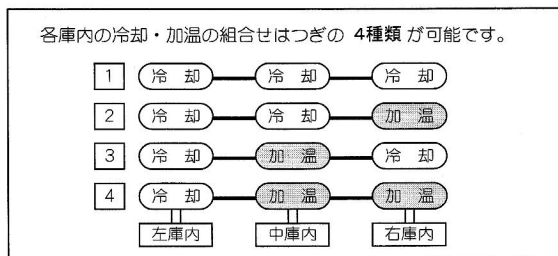
1. 価格を設定できる範囲は、0～9,990円、10円単位です。
2. 販売価格の確認だけをおこなうときは、手順2の後、**終了**  を押してください。
3. 続けて別の価格に設定するとき、手順2、3を繰り返してください。

ここでは、庫内を冷却または加温に切替える方法を説明します。

5.1 冷却・加温の切替え

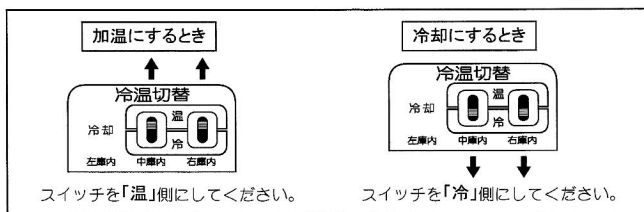
〈切替方法〉

- ・ 左庫内は冷却専用です。
- ・ 中庫内、右庫内の冷却・加温の切替えは、メインドア内側に取付けてあるリモコンのカバーを開けて、冷温切替スイッチを操作してください。



5.2 冷却・加温スイッチの操作のしかた

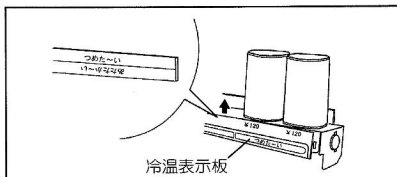
- ① メインドア内側に取付けてあるリモコンのカバーを開け、中庫内、右庫内のそれぞれのスイッチを加温にするときは加温側に、庫内を冷却にするときはスイッチを冷却側にしてください。
- ② 切替操作が終わったら、リモコンのカバーを閉めて、元の位置に確実に取付けてください。



5.3 冷温表示板の変更

冷却・加温の切替えが終わりましたら、冷温表示板の取付けを変更してください。

- ① ディスプレイドアを開けて、冷温表示板を抜き出します。
- ② 冷温表示板の上・下を入れ替えて、元の場所に差し込み、扉を確実に閉めてください。



6 保守と点検

6.1 お金の回収

商品を補充するたびに金庫内の売上金を回収してください。
売上金を回収した後は金庫を元の位置に置いてください。

[!] 防犯のため、できるだけ売上金を金庫内に置かないようにしてください。

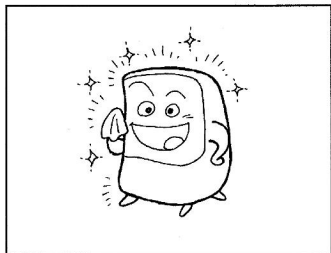
6.2 清掃のしかた

(1) 自動販売機の外面

- ① 商品を補充するたびに、布などで汚れを拭きとってください。
汚れがひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた中性洗剤を布にしみ込ませ、これで汚れを拭き取ってください。

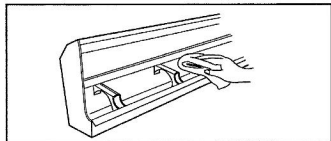
[!] 1. 自動販売機の汚れを取るときは、シンナー、ベンジンなどの化学薬品を使用しないでください。自動販売機損傷の恐れがあります。

2. 溶剤を含むもの、強いアルカリ性の洗剤は使用しないでください。プラスチック部品のひび割れの原因になります。



(2) 取出口

商品を補充するたびに、取出口外側や内部の底板の汚れを水拭きしてください。
汚れのひどいときはぬるま湯か水でうすめた中性洗剤を布にしみ込ませ、これで汚れを拭き取ってください。



(3) 蒸発皿

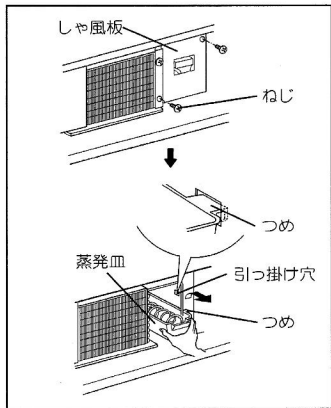
蒸発皿が汚れているときは、取り出して水洗いしてください。

〈清掃手順〉

- ① ねじ3個を外して、しゃ風板を取り外します。
② 蒸発皿を持ち上げ、引っ掛け穴からつめを外して、手前に引き出してください。

[!] このとき、蒸発パイプを持ち上げたり下げたりしないでください。

- ③ 蒸発皿にたまっている水を捨てて、きれいに水洗いした後、乾いた布で拭いてください。
④ 清掃が終わったら、蒸発皿を元の位置に押し込み、蒸発皿を本体の引っ掛け穴に確実に差し込んでください。



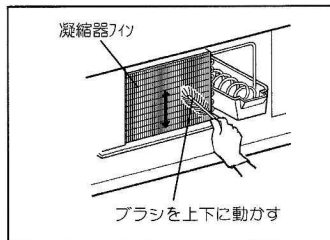
6. 2 清掃のしかた

(4) 凝縮器

[!] 清掃をせず、ごみやほこりがついたまま放置しますと、冷却効果が低下したり、冷却装置が故障する恐れがあります。

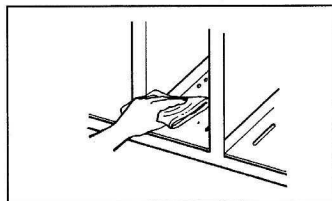
- ① 毎月1回以上、掃除機またはブラシなどで、凝縮器のフィンについてごみやほこりを取り除いてください。

◆ブラシを使用するときは、金属以外の柔らかいものを使用し、上下方向に動かしてください。



(5) 商品シュート

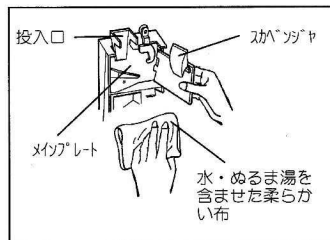
毎月1回以上、商品の流れをスムーズにするため、布などで商品シュートの表面の汚れを拭き取ってください。



(6) コインメカニズム

毎月1回以上、硬貨の通路を、水・ぬるま湯を含ませた柔らかい布などで拭いてください。

汚れがひどくなると、選別・払出し性能が維持できなくなることがあります。



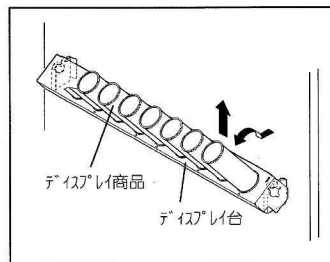
(7) バックパネル

毎月1回以上、ディスプレイ部背面のパネルの汚れを拭き取ってください。

- ① ディスプレイドアを開けてください。
 ② ディスプレイ台を外します。
 ③ 乾いた布で汚れを拭き取ってください。

◆汚れのひどいときは、ぬるま湯か水でうすめた中性洗剤をしみ込ませた布で拭いてください。

- ④ 清掃が終わったら、必ずディスプレイ台を元に戻して、扉を閉めてください。



6. 3 点検のしかた

(1) 漏電しゃ断器

- ① テストボタンを押してレバーが「OFF」になれば正常です。
- ② 電源の再投入は、テストボタンで動作確認後、約3分してから、レバーを上に戻して「ON」にしてください。

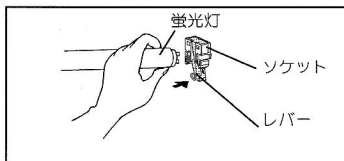
(2) 蛍光灯

蛍光灯は消耗品です。ちらつきが発生したり、暗くなったら交換してください。

- 蛍光灯の交換は、漏電しゃ断器を「OFF」にした後、20秒以上放置してからおこなってください。
- 蛍光灯が点灯しないときは、一度電源を「OFF」にして蛍光灯を確認してから、再度漏電しゃ断器を「ON」にしてください。
- 蛍光灯点灯ユニットを交換するときは、漏電しゃ断器を「OFF」にした後、20秒以上放置してから交換作業(カバー取り外し)をおこなってください。

■ 蛍光灯の交換のしかた

- ① ディスプレイドアを開けます。
- ② ソケットのレバーを押しながら、蛍光灯を外してください。
- ③ レバーを押しながらソケットに新しい蛍光灯を確実に差し込んでください。



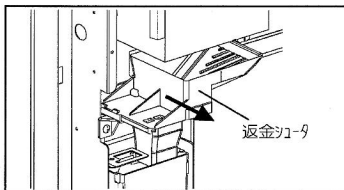
(3) 設置場所の安全確認

- 設置場所の据付け面のがたつきや固定金具のゆるみなどを6か月に1度および震度5以上の地震が発生した場合は点検してください。

6. 4 返金シュータ

右図のように返金シュータを手前にスライドさせてコインメカニズムのつり銭回収スイッチを押すと、硬貨は金庫へ自動的に払い出されます。

メインドアを閉めると、返金シュータは自動的に元の位置にもどります。



6. 5 長期間ご使用にならないときは

- 自動販売機を保管するときは施錠してください。扉が自由に開閉できる状態で保管しないでください。事故発生の恐れがあります。
- ① ラックに収納してある商品をすべて取り出してください。
 - ② 漏電しゃ断器を「OFF」にし、電源プラグを抜いてください。
 - ③ 自動販売機の内部・外部の汚れをきれいにふきとってください。
 - ④ 蒸発皿にたまっている水を捨てて、水洗いしきれいにふいてください。
 - ⑤ 施錠してください。
 - ⑥ ビニールカバーなどを本体にかけて保管してください。

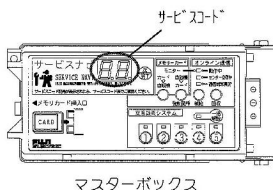
自動販売機の調子が悪いときや、故障が発生したときは、つぎに述べる方法で状態を確認して対処してください。

7.1 おもな故障と処理方法

つぎに、おもな故障について、推定される原因とその処理方法を示します。

(1) サービスナビにサービスコードが表示されていませんか

サービスナビにサービスコードが表示されていたら、内扉に貼付けのラベルをごらんになって、異常内容を確認してください。



(2) 電源が入っていない



番号	推定原因	処理方法
1	電源プラグが正しく接続されていない。	コンセントに正しく接続してください。
2	漏電しや断器が「OFF」になっている。	レバーを上側にして「ON」にする。
3	ヒューズが切れている。	販売店またはサービス機関に連絡してください。

(3) 硬貨を入れ選択ボタンを押したのに商品がない



番号	推定原因	処理方法
1	硬貨が途中で詰まっている。	コインメカニズムの硬貨通路を清掃する。
2	売切れランプが点灯している。	他の選択ボタンを押してください。
3	商品がない。(売切)	商品を補充してください。
4	硬貨が返却口に戻っている。	もう一度硬貨を投入してください。
5	取出口に商品が詰まっている。	取出口の商品を取りだしてください。

(4) 冷えない・温まらない



番号	推定原因	処理方法
1	冷温切替スイッチの設定がまちがいの。	正しく設定しなおしてください。
2	凝縮器がごみやほこりで目詰まりしている。	掃除機、ブラシ等で清掃してください。
3	商品が冷える(温まる)までの時間が経過していない。	よく売れるときは、あらかじめ冷やした(温めた)商品を補充してください。
4	直射日光や、近くの熱源で周囲が高くなっている。	設置環境を変えてください。
5	風通しが悪い	設置環境を変えてください。

7. 1 おもな故障と処理方法

- (5) 硬貨を投入しても返却口に戻る



番号	推定原因	処理方法
1	自動販売機が水平になっていない。	自動販売機の傾きを1°以内になるよう調整してください。
2	コインメカニズムの通路に硬貨が詰まっている。	詰まった硬貨を取り除いてください。
3	つり銭がない。	つり銭を補給してください。
4	変形した硬貨を使用している。	お金を換えてください。
5	商品がすべて売切になっている。	商品を補充してください。
6	リセットスイッチが「OFF」になっている。	リセットスイッチを「ON」にしてください。

- (6) 1,000円札がもどる(紙幣識別装置付のとき)

番号	推定原因	処理方法
1	お札がめくれ、汚れ、破れ、折れている。	お札を換えてください。

- (7) 蛍光灯が点灯しない



番号	推定原因	処理方法
1	蛍光灯が切れている。	蛍光灯を交換してください。
2	蛍光灯自動点滅器が作動している。	暗くなると自動的に点灯します。
3	リセットスイッチが「OFF」になっている。	リセットスイッチを「ON」にしてください。

- (8) 蛍光灯が消灯しない

番号	推定原因	処理方法
1	蛍光灯自動点滅器が作動している。	明るくなると自動的に消灯します。

7. 2 修理を依頼されるときは

- (1) 修理を依頼されるときは

- 臭気・発煙・発火等の異常時は直ちに電源プラグを抜き、専門の修理技術者またはお買上げ先に連絡してください。

- (2) ご連絡していただきたい内容

- | |
|-------------------|
| ① 住所 |
| ② 氏名 |
| ③ 電話番号 |
| ④ 自動販売機の形式 |
| ⑤ 自動販売機の製造番号 |
| ⑥ 購入年月日 |
| ⑦ 故障の内容(できるだけ詳しく) |

8

仕様

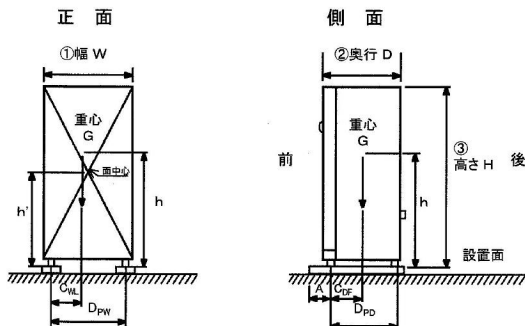
8.1 仕様

(1) 本体仕様

種 類	ホット&コールド缶自動販売機	
	単 相 機	三 相 機
電 源	100V±10V・50/60Hz	200Vおよび100V±10V・50/60Hz
定 格 消 費 電 力	601/601W	601/601W
定 格 電 熱 装 置 の 定 格 消 費 電 力	601W	601W
格 ヒ ュ ー ズ	8A (内蔵)	8A (内蔵)
蛍 光 灯	直管32W×4本	
販 売 方 式	ソレノイド瞬時販売	
販 売 商 品	缶・びん……内扉裏側のラベル「販売できる商品」 をごらんになり、確認してください。	
売 販 売 種 類	30種類	
冷 却 ・ 加 温 切 替 え 方 式	中扉内……冷温切替スイッチによるバルブ動作方式 右扉内……冷温切替スイッチによるバルブ動作方式	
・ 温 度 調 節	電子式サーモスタット	
加 圧 縮 機	7cm ³ ロータリーコンプレッサ	
温 冷 媒	HFC R407C 0.21Kg	
機 ヒ ー タ	シーズヒータ	
構 温 度 過 昇 防 止 装 置	バイメタルサーモスタット	
制 制 御 方 式	VTS-SS14方式	
使 用 貨 幣	10円・50円・100円・500円 ※1,000円札：紙幣識別装置（オプション）付きのとき	
御 価 格 設 定	10円～9,990円（10円毎）	

8. 2 仕様

(2) 据付け仕様



	単位	商品なし	商品満載		A寸法 (mm)
G : 製品質量	kg	352	559		230
h : 重心高さ	mm	924	1,061	地階および1階 $A_1 = 0.5h - C$	鉄板型式 : 1100型
C_{DF} : 重心から前脚の中心部までの距離	mm	278	302		615
C_{WL} : 重心から左脚の中心部までの距離	mm			2階以上 $A_2 = 0.86h - C$	鉄板型式 : 1300型
D_{PD} : 前後の脚の距離	mm		574		
D_{PW} : 左右の脚の距離	mm			最上階および屋上 $A_U = 2h - C$	据付施工は 別途協議
h' : 面中心高さ	mm		925	● 前倒防止を優先するため、 $C = C_{DF}$ として算出しました。	
外形寸法	①W : 幅	mm	1,161	● なお、後倒、横倒による危険が想定される場合は、別途計算するが、当社にご相談ください。	
	②D : 奥行	mm	647		
	③H : 高さ	mm	1,830		

【お断り】オプションの取付けにより仕様の内容が異なることがあります。